

風

光

お子様が小さなうちは  
ふたり共通の部屋として、  
お子様が大きくなったら  
間仕切りを設けて二つの個室に。  
必要に応じて空間を有効に使えます。

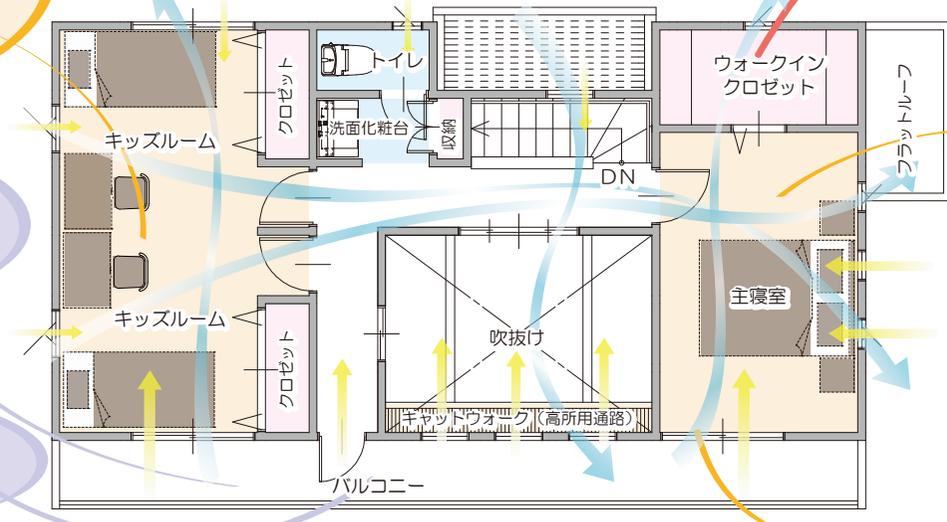
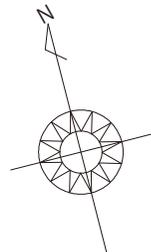
バルコニーの横幅を広くすると、  
面積の大きな布団などを  
一度にたくさん干すことができます。

「誰かの部屋を通らなければ  
バルコニーに出ることができない」  
という家事ストレスをなくしました。

リビングを経由する階段配置が、  
家族同士の自然なコミュニケーションを生みます。  
吹抜けと同様に開閉できる扉を設置して  
空調のロスにも配慮しました。

キッチン、リビング全体が見渡せて、  
家族全員の顔が見える配置にしました。  
オープンキッチンは明るく風通しがよい点も魅力です。

夏の日差しを遮り、冬の日差しを入れるために、  
2階のバルコニーを外壁よりも外側へ出しました。  
四季を通じて快適な空間にする工夫です。

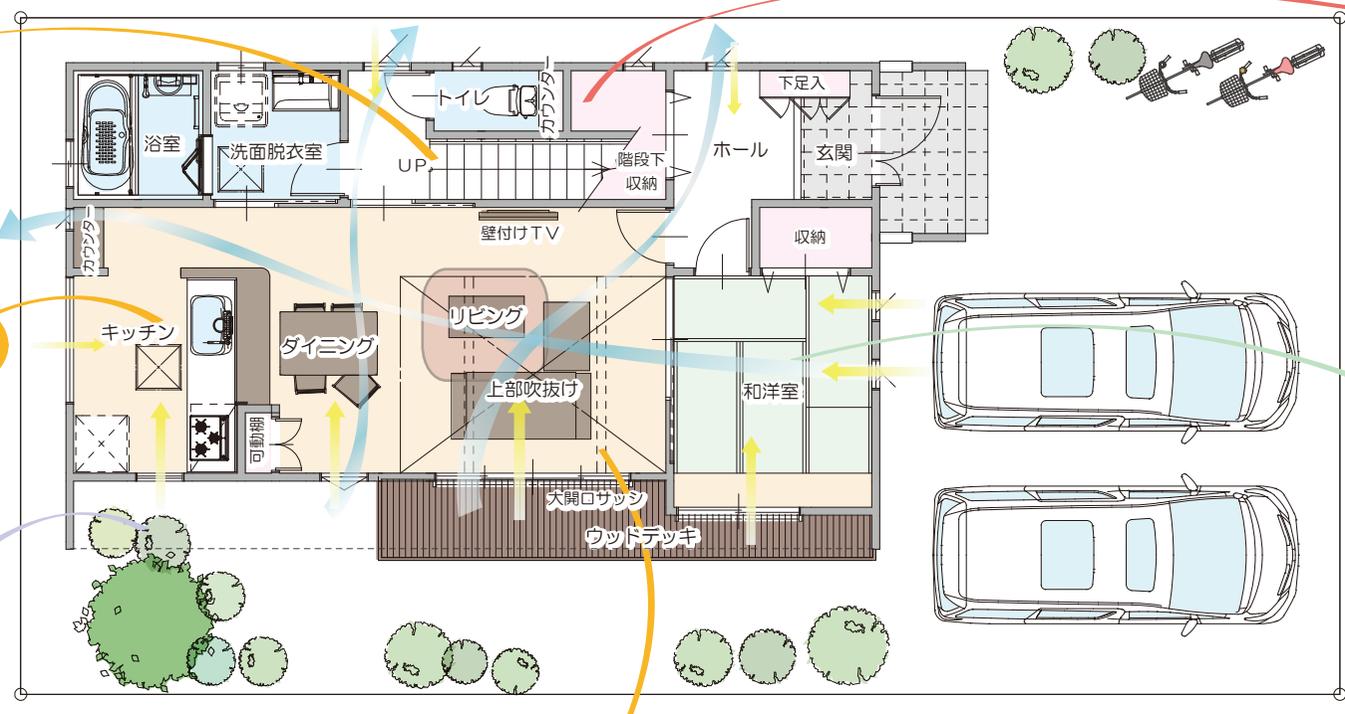


ウォークインクローゼットを設置することで  
大きな荷物も収納できるので  
お部屋のモノをスッキリと収納することができます。

朝の光を一番に感じることでできる東側に主寝室を設けました。  
爽やかな目覚めは一日の活力につながります。

吹抜けに開閉可能な窓を設置して  
春・秋は気持ちの良い空気を取り込み  
夏はこもりがちな熱気を逃がします。

ホールに大型の収納を設けると、  
部屋に余計なモノを持ち込まないようになります。  
空間ごとに必要なモノをしまうことのできる  
最適なサイズの収納がある家が理想です。



LDK と和洋室を  
1つの空間として使うことが出来るので、  
親戚やママ友の集まりなどに使えます。  
引き戸を解放することで光や風を遮らず快適です。

全てのお部屋に風の入口と出口を作り  
機械に頼らない省エネ&快適さを両立させます。

リビング上部に吹抜けを設けることで、  
開放感や明るさだけでなく、  
人の気配や上下階の交流を増やす事ができます。

### 家族構成

パパ・ママ・仲良し姉妹2人の4人家族。

1階面積：59.62㎡

2階面積：45.96㎡

合計面積：105.58㎡ (31.93坪)

# 光と風の家①